

(添付資料)

SATOYAMA イニシアティブ国際パートナーシップ第 10 回定例会合 (IPSI-10) の結果概要

SATOYAMA イニシアティブ国際パートナーシップ第 10 回定例会合 (IPSI-10) が、2026 年 3 月 3 日 (火) から同年 3 月 5 日 (木) までの日程で、エクアドル共和国・リオバンバにおいて開催され、我が国からも、松澤裕環境省参与を始めとした関係者が参加しました。本会合では、IPSI の実行可能な実施計画 (AIP) について議論及び採択が行われたほか、IPSI 運営委員会メンバーの改選・承認等が行われました。

また、次回定例会合 (IPSI-11) は、2027 年に横浜市で開催されることが発表されました。

2. 会議の概要

(1) 会合の名称

日本語：SATOYAMA イニシアティブ国際パートナーシップ第 10 回定例会合
英語：The Tenth Global Conference of the International Partnership for the Satoyama Initiative (IPSI-10)

(2) 開催期間

2026 年 3 月 3 日 (火) ~ 5 日 (木)

(3) 会場

チンボラゾ高等工科大学 (Escuela Superior Politécnica de Chimborazo (ESPOCH)) (エクアドル共和国・リオバンバ)

(4) 実施主体 (主催)

SATOYAMA イニシアティブ国際パートナーシップ (IPSI) 事務局 (国連大学サステイナビリティ高等研究所 (UNU-IAS))、環境省、チンボラゾ高等工科大学 (Escuela Superior Politécnica de Chimborazo (ESPOCH))、及びジョージア大学 (University of Georgia (UGA))

(5) 参加者・参加形式

ハイブリッド形式により IPSI 参加団体等約 200 名が参加。

3. 主な議題の概要

(1) 議長の選出

総会議長には、武内和彦氏 (地球環境戦略研究機関理事長、国連大学サステイナビリティ高等研究所客員教授、東京大学未来ビジョン研究センター特任教授) が選出されました。

(2) 実行可能な実施計画 (AIP) の採択

「実行可能な実施計画 (AIP: Actionable Implementation Plan)」は、SATOYAMA イニシアティブ国際パートナーシップ第 9 回定例会合 (IPSI-9) において採択された IPSI 行動計画 2023-2030 の効果的な実施に向

け、IPSI 参加団体が具体的に実施すべき内容等を定めるもので、IPSI 行動計画の5つの戦略目標毎に検討が進められてきました。なお、IPSI 行動計画の5つの戦略目標のうち、「知識の共同生産・管理及び活用」及び「制度枠組及び能力開発」については IPSI 事務局が、「エリアベースの保全措置」については国際自然保護連合（IUCN）が、「知識の共同生産・管理及び活用」についてはアジア開発銀行（ADB）が、持続可能なバリューチェーンの開発についてはコンサベーション・インターナショナル（CI）が、それぞれ議論をリードしました。本会合では、当該計画に含めるべき要素や戦略目標毎の整理についてプレナリーで議論が行われ、最終的に AIP が採択されました。また、ブレイクアウトセッションにおいては、AIP の採択を受け、現場の状況を踏まえた AIP の実践について活発な議論が行われました。なお、採択された AIP については、「IPSI ホームページ <https://satoyamainitiative.org/ja/>」において公表される予定です。

(3) IPSI 運営委員会メンバーの改選・承認

IPSI の運営方針等の意思決定を担う IPSI 運営委員会について、メンバーの改選・承認が行われました。IPSI メンバーである「国立東華大学（National Dong-Hwa University：台湾）」、「社会政策エコロジー研究所（SPERI：ベトナム）」、「トリブーバン大学アムリットキャンパス（ネパール）」、「ビクーニャとラクダと環境（VICAM：アルゼンチン）」、「モンテスペルトリ古代穀物協会（イタリア）」が新たに運営委員会メンバーとなりました。それに伴い、「カトマンズ森林大学」、「カンボジア王国環境省」、「コンサベーション・インターナショナル（CI）」、「ネイチャー・アンド・ライブリフッド」が運営委員会から退任しました。

(4) SATOYAMA イニシアティブ国際パートナーシップ第11回定例会合（IPSI-11）開催地の発表

次回定例会合（IPSI-11）が、2027年（予定）に横浜市で開催されることが発表されました。横浜市から、横浜市内における里山の持続可能な利用及び保全の取組、2027年に開催される「GREEN×EXPO 2027」の紹介等が行われました。

(5) パブリックフォーラムの開催

日本時間3月4日（水）23時から3月5日（木）2時にかけて、「山岳景観の保全とエコツーリズム」をテーマとするパブリックフォーラムが開催されました。この会合は、オンライン及び対面のハイブリッド形式で開催され、世界各地の山岳地域における自然資源の状況や、保全と持続可能な利用に関する現場の取組等についての紹介及び議論が行われました。

【参考】

■ SATOYAMA イニシアティブ国際パートナーシップ (International Partnership for the Satoyama Initiative: IPSI)

SATOYAMA イニシアティブ国際パートナーシップ (IPSI) は、SATOYAMA イニシアティブの活動を促進するため、2010年に愛知県名古屋市において開催された生物多様性条約第10回締約国会議 (COP10) を契機として、国・地方政府機関、研究機関、国際機関、NGO、民間企業等、多様な主体の参加を得て発足した国際パートナーシップです。2026年2月末現在、80ヶ国・地域の計348団体が参加しています。

【IPSI 事務局ウェブサイト】 : <http://satoyama-initiative.org/ja/>

以 上